

# 県勢主要統計指標

第 3 7 7 号

平成 2 7 年（2 0 1 5 年）9 月

大分県企画振興部統計調査課

# 今月の概要

## 1 大分県の推計人口(平成27年8月1日現在)

県人口	1,164,834人	(対前月 355人減少)
前1ヵ月間の自然動態	305人減少	(出生者数 786人、死亡者数 1,091人)
社会動態	50人減少	(転入者数 2,725人、転出者数 2,775人)

## 2 県内経済の動向

### 2-1 主要経済指標の動向

- 1 鉱工業指数 平成27年7月の鉱工業生産指数(季節調整済指数、平成22年=100)は98.7(前月比▲2.9%)となり、2か月連続で低下した。
- 2 消費者物価 平成27年7月の大分市消費者物価指数(平成22年=100)は104.2となり、前月に比べて+0.2%と2か月ぶりに上昇した。
- 3 大型小売店販売額 平成27年7月の大型小売店販売額は100億67百万円で、前年同月に比べ全店ベースで+0.3%と2か月ぶりの増加、既存店ベースで▲0.7%と2か月連続の減少となった。
- 4 外国貿易 平成27年7月の輸出額は686億20百万円(前年同月比+30.5%)で4か月連続の増加、輸入額は1,112億25百万円(同▲37.6%)で7か月連続の減少となった。
- 5 公共工事 平成27年8月の県内公共工事請負金額は104億94百万円で、前年同月に比べて▲1.3%と3か月連続で減少した。
- 6 新設住宅着工 平成27年7月の新設住宅着工戸数は1,011戸で、前年度同月比+80.9%と3か月連続で増加した。内訳では貸家、持家、分譲住宅などが増加した。
- 7 企業倒産 平成27年8月の県内企業倒産は、件数が3件(前年同月比▲25.0%)、負債総額が132百万円(同▲88.0%)となった。
- 8 職業紹介 平成27年7月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月を0.03ポイント下回り、1.05倍となった。

### 2-2 景気動向指数(DI)(平成27年7月分)

先行指数	33.3%	(2か月連続して50%を下回った)
一致指数	28.6%	(11か月ぶりに50%を下回った)
遅行指数	50.0%	(2か月連続して50%となった)

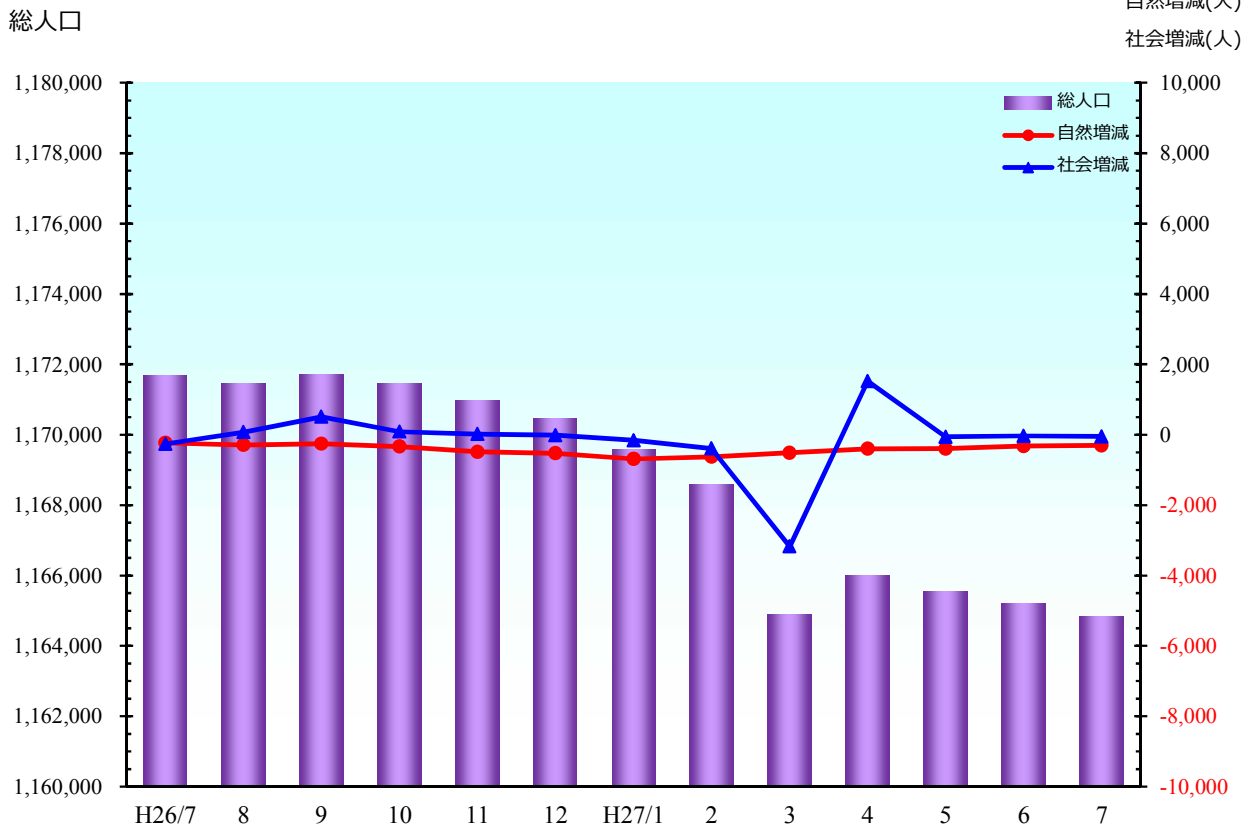
## 指標一覧・目次

番号	指標名	大分県	全国	頁
1	大分県の推計人口	(平成 27 年 8 月 1 日現在) 1,164,834 人 (前月比 ▲355 人 ▲0.03%) (前年同月比 ▲6,839 人 ▲0.58%)	(平成 27 年 8 月 1 日現在) 1 億 2,689 万人 (前月比 ▲6 万人 ▲0.05%) (前年同月比 ▲23 万人 ▲0.18%)	1
2-1-1	鉱工業指数	(平成 27 年 7 月) 生産指数(季節調整済指数) 98.7 (前月比 ▲2.9%) (原指数 前年同月比 +5.8%)	(平成 27 年 7 月) 生産指数(季節調整済指数)97.5 (前月比 ▲0.8%) (原指数 前年同月比 0.0%)	2
2-1-2	消費者物価	大分市(平成 27 年 7 月) 総合指数 104.2 (前月比 +0.2%) (前年同月比 +0.5%)	(平成 27 年 7 月) 総合指数 103.7 (前月比 ▲0.1%) (前年同月比 +0.2%)	3
2-1-3	大型小売店販売額	(平成 27 年 7 月) 総額 10,067 百万円 (前年同月比 (全店) +0.3%) (前年同月比 (既存店) ▲0.7%)	(平成 27 年 7 月) 総額 1,705,715 百万円 (前年同月比 (全店) +3.2%) (前年同月比 (既存店) +2.1%)	4
2-1-4	外国貿易	(平成 27 年 7 月) 輸出総額 68,620 百万円 (前年同月比 +30.5%) 輸入総額 111,225 百万円 (前年同月比 ▲37.6%)	(平成 27 年 7 月) 輸出総額 6,663,650 百万円 (前年同月比 +7.6%) 輸入総額 6,932,081 百万円 (前年同月比 ▲3.2%)	5
2-1-5	公共工事	(平成 27 年 8 月) 総額 10,494 百万円 (前年度同月比 ▲ 1.3%) (前年度同期比 ▲ 2.8%)	(平成 27 年 8 月) 総額 1,113,181 百万円 (前年度同月比 ▲ 1.3%) (前年度同期比 ▲ 4.2%)	6
2-1-6	新設住宅着工	(平成 27 年 7 月) 着工戸数 1,011 戸 (前年度同月比 +80.9%) (前年度同期比 +24.2%)	(平成 27 年 7 月) 着工戸数 78,263 戸 (前年度同月比 + 7.4%) (前年度同期比 + 7.5%)	7
2-1-7	企業倒産	(平成 27 年 8 月) 件数 3 件 (前年同月比▲25.0%) 負債総額 132 百万円(同 ▲88.0%)	(平成 27 年 8 月) 件数 632 件(前年同月比▲13.1%) 総額 979 億円 (同 ▲27.9%)	8
2-1-8	職業紹介	(平成 27 年 7 月) 有効求人倍率 1.05 倍 (前月差 ▲0.03 ポイント) (前年同月差 + 0.15 ポイント)	(平成 27 年 7 月) 有効求人倍率 1.21 倍 (前月差 +0.02 ポイント) (前年同月差 + 0.11 ポイント)	9
2-2	景気動向指数 (D I)	(平成 27 年 7 月) 一致指数 28.6% 11 か月ぶりに 50%を下回った	(平成 27 年 7 月) 一致指数 33.3% 2 か月ぶりに 50%を下回った	11

# 1 大分県の推計人口

平成 27 年 8 月 1 日現在の本県の推計総人口は 1,164,834 人で、前月に比べ 355 人減少した。前月との増減要因をみると、自然動態で 305 人の減少、社会動態で 50 人の減少となっている。

大分県の人口、人口動態の推移



(注) 総人口は翌月の1日現在

単位：人、世帯

毎月	総人口	1ヵ月間の人口動態							世帯数
		人口増減	自然動態			社会動態			
			出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
H26/7	1,171,673	-497	830	1,063	-233	2,785	3,049	-264	494,986
8	1,171,451	-222	714	1,006	-292	2,593	2,523	70	495,029
9	1,171,702	251	851	1,108	-257	3,002	2,494	508	495,644
10	1,171,455	-247	785	1,119	-334	2,550	2,463	87	495,839
11	1,170,987	-468	638	1,126	-488	2,007	1,987	20	495,797
12	1,170,447	-540	852	1,381	-529	2,182	2,193	-11	495,511
H27/1	1,169,599	-848	843	1,531	-688	2,141	2,301	-160	495,246
2	1,168,579	-1,020	665	1,291	-626	2,332	2,726	-394	494,805
3	1,164,886	-3,693	735	1,250	-515	7,273	10,451	-3,178	495,267
4	1,166,006	1,120	739	1,139	-400	6,694	5,174	1,520	497,250
5	1,165,546	-460	706	1,104	-398	2,483	2,545	-62	497,466
6	1,165,189	-357	784	1,105	-321	2,334	2,370	-36	497,650
7	1,164,834	-355	786	1,091	-305	2,725	2,775	-50	497,750
この1年間の計		-6,839	9,098	14,251	-5,153	38,316	40,002	-1,686	—

注) 人口及び世帯数は、平成22年国勢調査による確定人口及び世帯数を基にした当該月の翌月1日現在の推計値。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計結果【月報】平成 27 年 7 月分」

## 2-1-1 鋳工業指数

平成27年7月の大分県鋳工業生産指数(季節調整済指数)は98.7(前月比▲2.9%)となり、2か月連続で低下した。前月に比べ上昇した業種は、「パルプ・紙・紙加工品工業」、「電気・情報通信機械工業」、「鋳業」等の8業種で、低下した業種は、「化学・石油製品工業」、「その他工業」、「窯業・土石製品工業」等の6業種となっている。

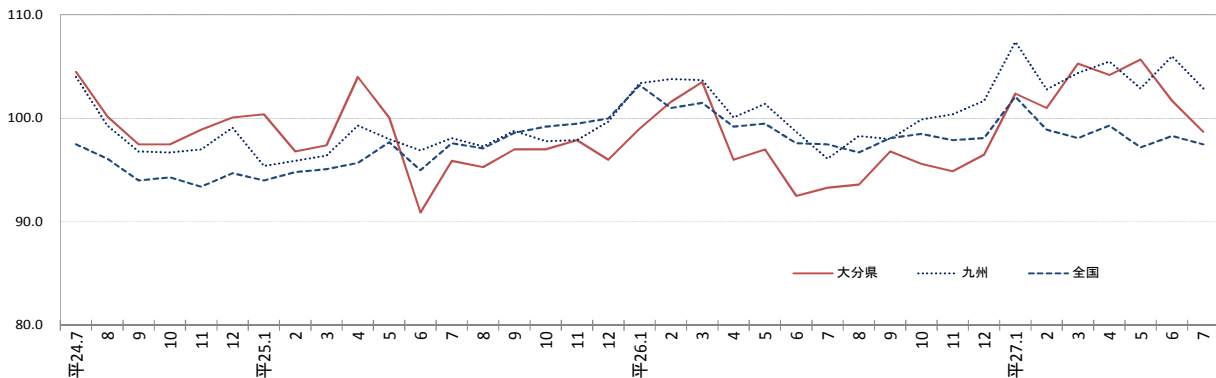
平成22年=100

区分		季節調整済指数		原指数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
大分県	生産	98.7	▲2.9	104.7	5.8
	出荷	92.3	▲5.4	95.7	2.9
	在庫	98.6	0.5	95.5	7.7
全国	生産	97.5	▲0.8	103.6	0.0
	出荷	96.2	▲0.4	100.4	▲0.8
	在庫	113.7	▲0.8	112.3	2.7
九州	生産	102.9	▲2.8	110.2	7.1
	出荷	105.5	▲6.1	111.4	5.3
	在庫	128.7	5.1	128.9	12.2

※九州は速報値 資料：経済産業省「鋳工業生産・出荷・在庫指数確報」、県統計調査課

鋳工業生産指数(季節調整済指数)の推移

平成22年=100

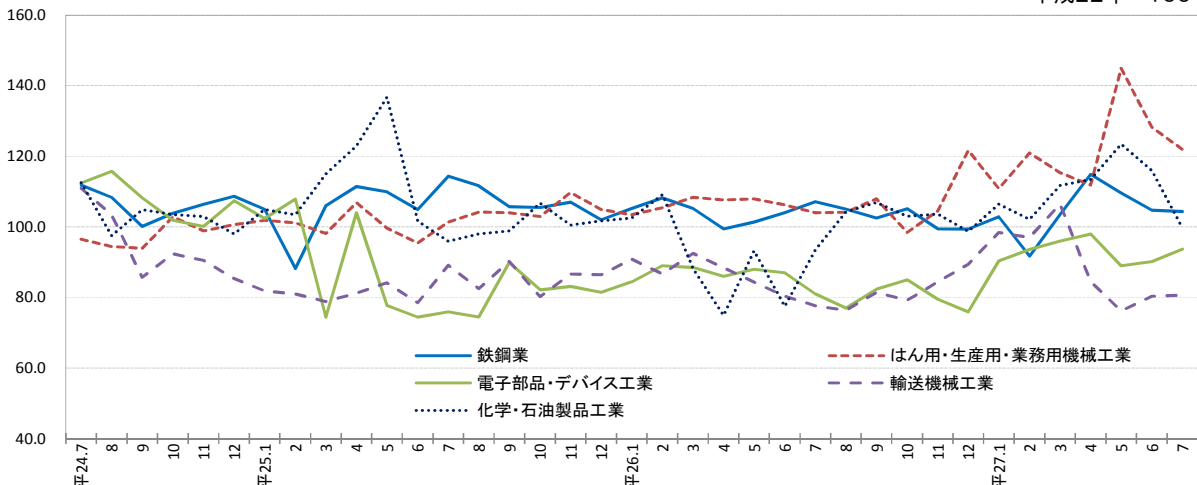


### ○業種別動向(生産指数)

上昇業種			低下業種		
業種名	前月比(%)	寄与率(%)	業種名	前月比(%)	寄与率(%)
パルプ・紙・紙加工品工業	16.1	▲5.8	化学・石油製品工業	▲14.1	83.0
電気・情報通信機械工業	11.2	▲3.5	その他工業	▲6.6	7.3
鋳業	5.8	▲2.5	窯業・土石製品工業	▲5.9	7.7

大分県内主要業種の生産指数(季節調整済指数)の推移

平成22年=100



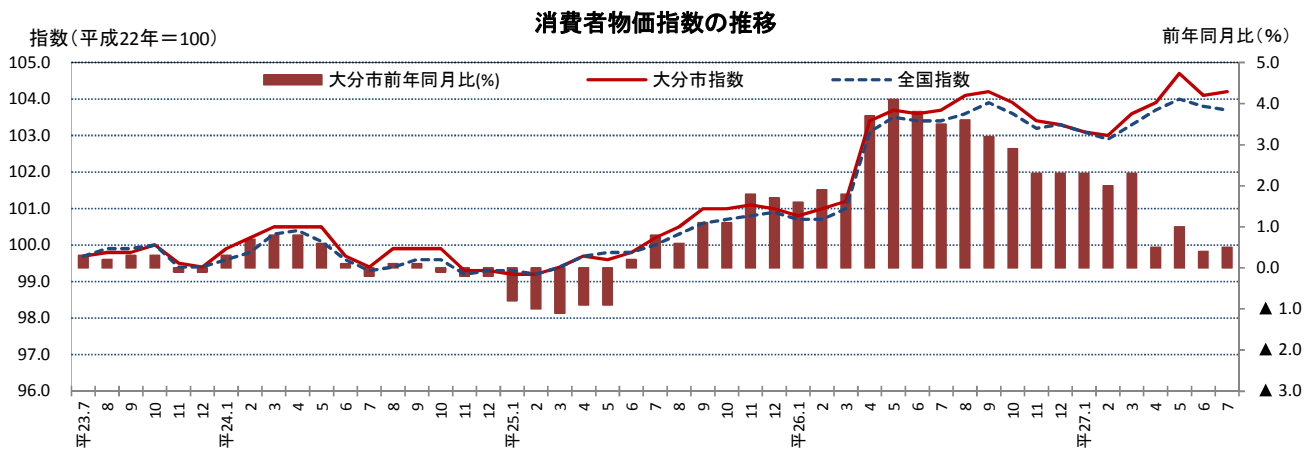
## 2-1-2 消費者物価

平成27年7月の大分市消費者物価指数は、平成22年を100としたとき104.2となり、前月に比べて0.2%上昇した。これを10大費目別にみると、「教養娯楽」が教養娯楽サービスの値上がりなどにより0.9%上昇したこと、「被服及び履物」が衣料の値下がりなどにより4.8%下落したことなどによる。

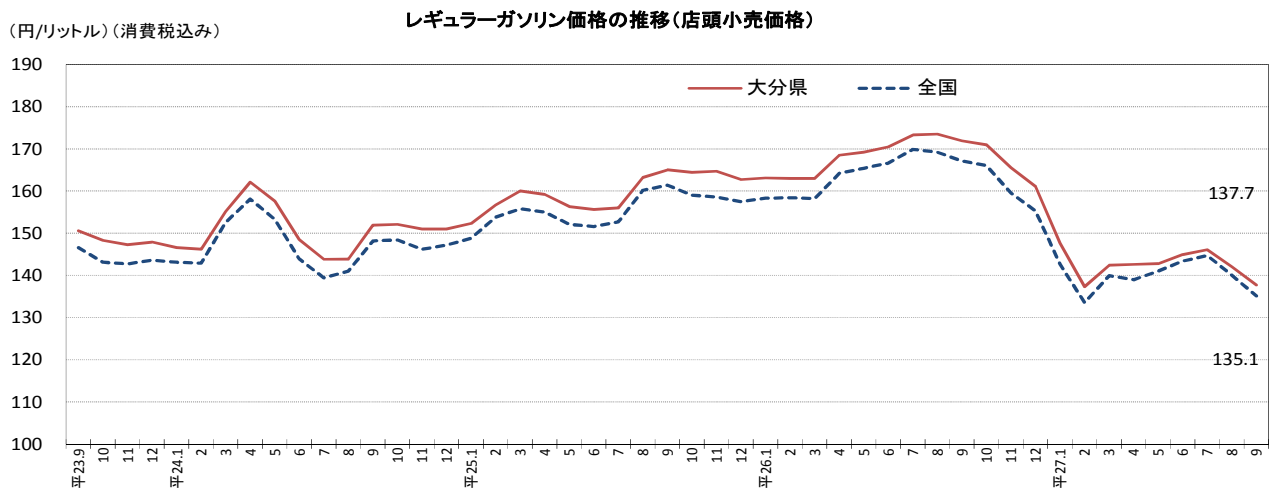
(平成22年=100)

費目	大分市				全国		
	ウェイト	平成27年7月指数	前月比(%)	前年同月比(%)	平成27年7月指数	前月比(%)	前年同月比(%)
総合	10,000	104.2	0.2	0.5	103.7	▲0.1	0.2
生鮮食品を除く総合	9,615	103.9	0.0	0.1	103.4	0.0	0.0
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,727	102.1	0.0	0.8	101.2	0.1	0.6
食料	2,574	106.6	1.0	3.3	106.2	▲0.1	2.5
生鮮食品	385	113.9	4.3	12.0	110.2	▲1.3	7.3
住居	2,002	99.3	0.0	0.2	99.1	0.0	▲0.1
光熱・水道	662	115.3	▲1.1	▲2.6	116.0	▲1.8	▲4.7
家具・家事用品	439	96.7	0.7	3.3	94.8	▲0.2	1.3
被服及び履物	448	97.5	▲4.8	0.8	102.4	▲2.6	1.4
保健医療	359	102.1	0.6	2.0	100.3	0.1	0.8
交通・通信	1,443	105.6	0.4	▲3.7	104.7	0.4	▲2.3
教育	269	105.8	0.0	4.3	102.5	0.0	1.4
教養娯楽	1,162	101.9	0.9	▲0.2	99.6	1.1	1.2
諸雑費	642	110.4	0.0	1.1	109.8	0.1	0.7

資料：総務省「消費者物価指数月報」、県統計調査課



参考：レギュラーガソリン価格の推移(店頭現金価格(消費税込み))



## 2-1-3 大型小売店販売額

平成 27 年 7 月の県内大型小売店販売額は 100 億 67 百万円、前年同月比は全店ベースで+0.3%と 2 か月ぶりの増加、既存店ベースで▲0.7%と 2 か月連続の減少となった。

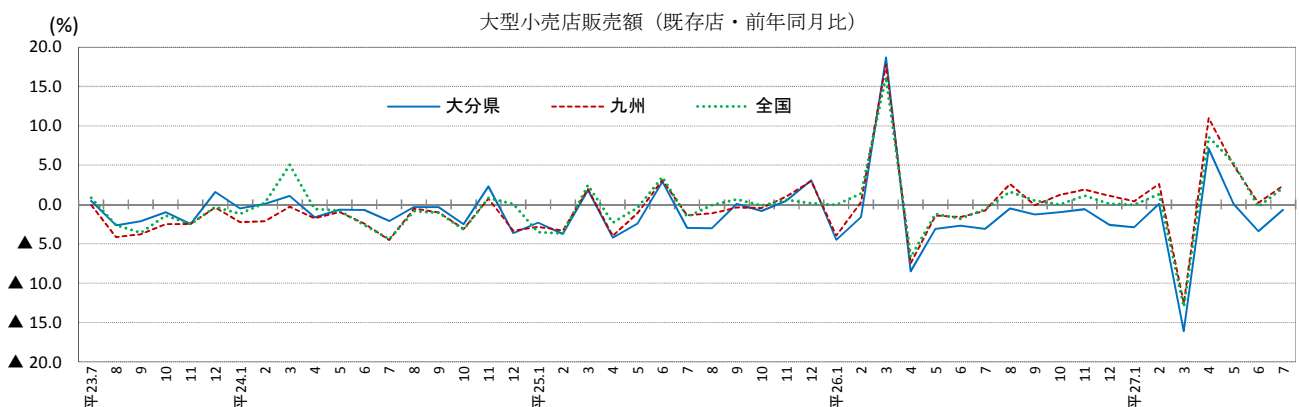
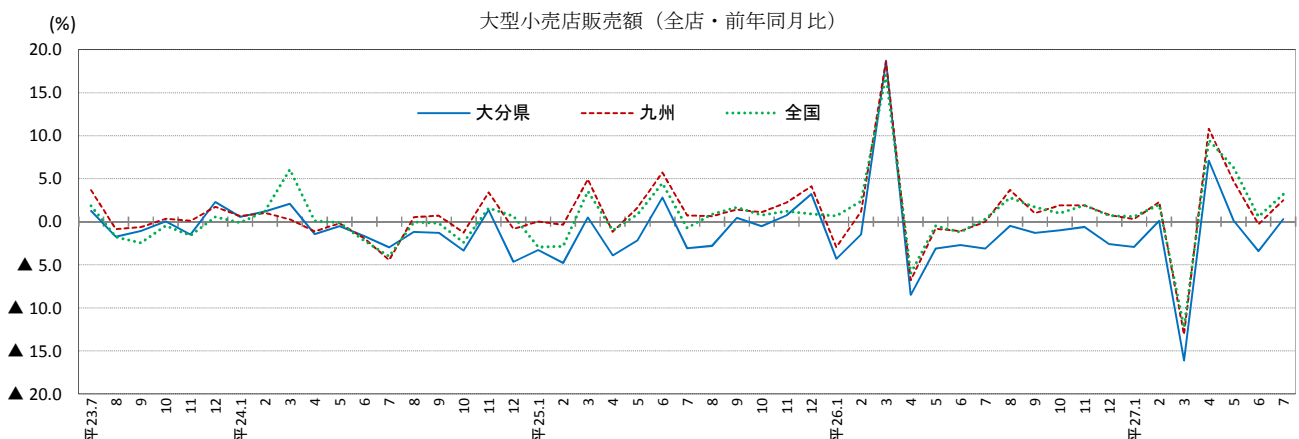
地域別 商品別	大分県			全国		
	百貨店	スーパー	計	百貨店	スーパー	計
	3 店	28 店	31 店	247 店	4,780 店	5,027 店
	販売額 (百万円)	前年同月比 (%)		販売額 (百万円)	前年同月比 (%)	
全 店		既存店	全 店		既存店	
総額	10,067	0.3	▲0.7	1,705,715	3.2	2.1
衣 料 品	2,834	▲4.1	▲4.1	387,356	3.1	3.4
飲 食 料 品	5,548	0.6	1.4	978,828	2.4	1.2
そ の 他	1,685	2.9	▲1.7	339,531	5.1	3.3

資料：経済産業省「商業動態統計」（平成 27 年 7 月分確報）

注 1：「百貨店」は、注 2 の「スーパー」を除き、売り場面積が特別区及び政令指定都市では 3,000 m<sup>2</sup>以上、その他の地域では 1,500 m<sup>2</sup>以上

注 2：「スーパー」は、売り場面積の 50%以上でセルフサービス方式、かつ売り場面積が 1,500 m<sup>2</sup>以上

注 3：「その他」は、家具、家電、家庭用品、食堂・喫茶など



### ○ 参考 コンビニエンスストアの動向（平成 27 年 7 月）

九州		全国	
店舗数	4,772 (前年同月比+3.3%)	店舗数	53,792 (前年同月比+3.9%)
商品販売額及びサービス売上高 (百万円)	前年同月比 (%)	商品販売額及びサービス売上高 (百万円)	前年同月比 (%)
	全店		全店
	89,366 6.9		1,003,209 5.3

資料：経済産業省「商業動態統計」、九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」（平成 27 年 7 月分確報）

注：調査対象は一定規模以上のコンビニエンスストアのチェーン企業本部。平成 25 年 1 月分から「九州」は沖縄県を含まない。平成 27 年 7 月分から既存店を廃止した。

## 2-1-4 外国貿易

平成27年7月の輸出額は686億20百万円（前年同月比30.5%）で4か月連続のプラスとなった。事務用機器、銅及び同合金、有機化合物などが増加した。輸入額は1,112億25百万円（同▲37.6%）で7か月連続のマイナスとなった。原油及び粗油、鉄鉱石、揮発油などが減少した。

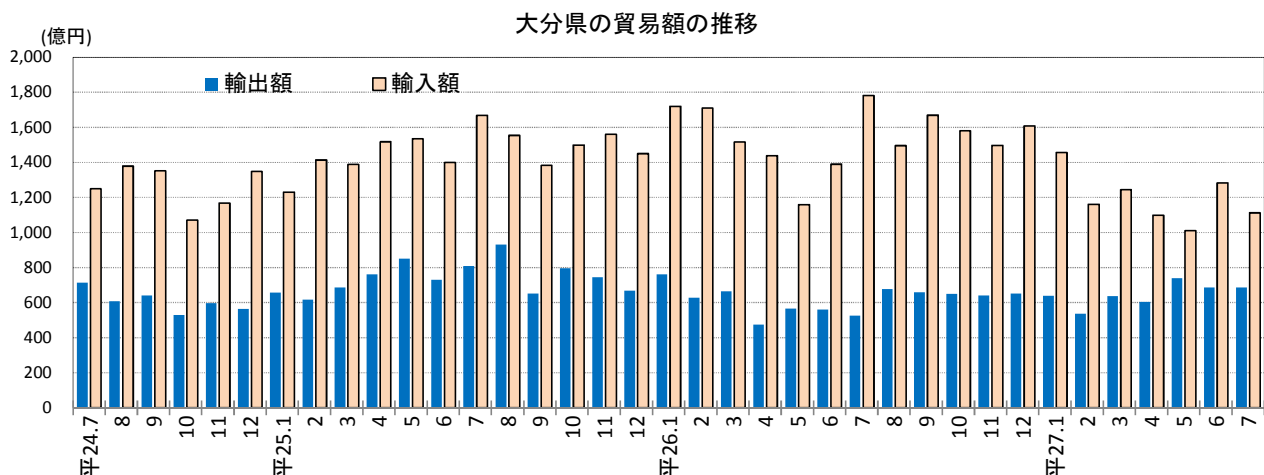
（7月分速報）

（単位：百万円、%）

区分	輸 出				輸 入			
	主要品目等	27年7月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比	主要品目等	27年7月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比
大分県	総額	68,620	30.5	8.3	総額	111,225	▲37.6	▲21.9
大分港	有機化合物	8,035	35.9	34.1	鉄鉱石	20,171	▲40.9	▲26.1
	プラスチック	917	▲21.0	▲12.2	銅鉱	28,803	11.4	▲4.6
	鉄鋼	20,562	8.3	5.2	石炭	5,654	▲62.2	▲16.4
	銅及び同合金	11,279	27.2	4.8	原油及び粗油	32,119	▲36.9	▲24.8
	事務用機器	8,987	46.5	2.0	揮発油	5,968	▲64.0	▲19.8
	映像機器	1,895	166.6	▲63.3	液化石油ガス	2,171	▲67.5	▲38.3
	船舶類	1	全増	156.0	液化天然ガス	9,541	▲42.9	▲35.0
	計	61,967	31.0	6.1	計	110,508	▲37.7	▲22.0
佐伯港	船舶類	3,107	7.0	29.1	鉄鋼	41	▲11.1	▲31.9
	魚介類(鮮魚・冷凍)	—	—	▲85.8	石こう	—	—	▲51.3
	木材	59	133.3	128.7	木材	—	—	173.5
	荷役機械	—	—	全増	その他の調製食料品	—	全減	13.4
					動物性原材料	—	—	全減
					魚介類(鮮魚・冷凍)	49	▲33.7	14.3
	計	3,166	8.1	36.1	計	90	▲36.2	▲14.0
津久見港	船舶類	2,700	45.9	36.9	石炭	605	217.6	▲17.9
	セメント	756	72.5	39.8	石油コークス	—	全減	▲32.7
	石灰石	31	▲39.6	37.2	アルコール飲料	22	全増	154.5
	計	3,487	48.8	37.4	計	627	8.7	▲19.7
大分空港	輸送用機器	—	—	全増	金属製品	—	—	全増
	再輸出品	—	—	全増	輸送用機器	—	—	750.8
					糖類及び同調製品	—	全減	全減
					精密機器類	—	—	全増
	計	—	—	全増	計	—	全減	636.6
全国	総額	6,663,650	7.6	7.8	総額	6,932,081	▲3.2	▲6.8

資料：財務省「貿易統計（輸出速報；輸入速報）」、大分税関支署「管内貿易概況」（平成27年7月分）

注）「前年同期比」は、暦年（1～12月）累計の比較（増減率）





## 2-1-5 公共工事

平成 27 年 8 月の県内公共工事請負金額は 104 億 94 百万円で、前年度同月に比べて 1.3%の減となり、3 か月連続で減少した。発注者別では、市町村が前年度同月比で 22.0%、県が同 3.9%減少し、国が同 23.4%、その他の公共団体が同 137.6%、独立行政法人等が同 1,631.6%増加した。

(単位:百万円、%)

項目 発注者	大 分 県				全 国			
	27年 8月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比	27年 8月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比
総 額	10,494	▲ 1.3	67,232	▲ 2.8	1,113,181	▲ 1.3	7,098,376	▲ 4.2
国	2,112	23.4	16,290	7.6	158,686	▲ 18.7	1,104,913	▲ 13.9
独立行政法人等	329	1,631.6	4,743	▲ 41.5	82,200	14.3	836,148	16.1
都道府県	3,390	▲ 3.9	13,978	▲ 24.6	348,630	9.6	1,839,476	▲ 4.3
市町村	3,960	▲ 22.0	25,934	▲ 0.6	466,740	▲ 0.5	2,867,930	▲ 4.0
その他の公共的団体	701	137.6	6,277	401.8	56,923	▲ 22.1	449,898	▲ 9.4

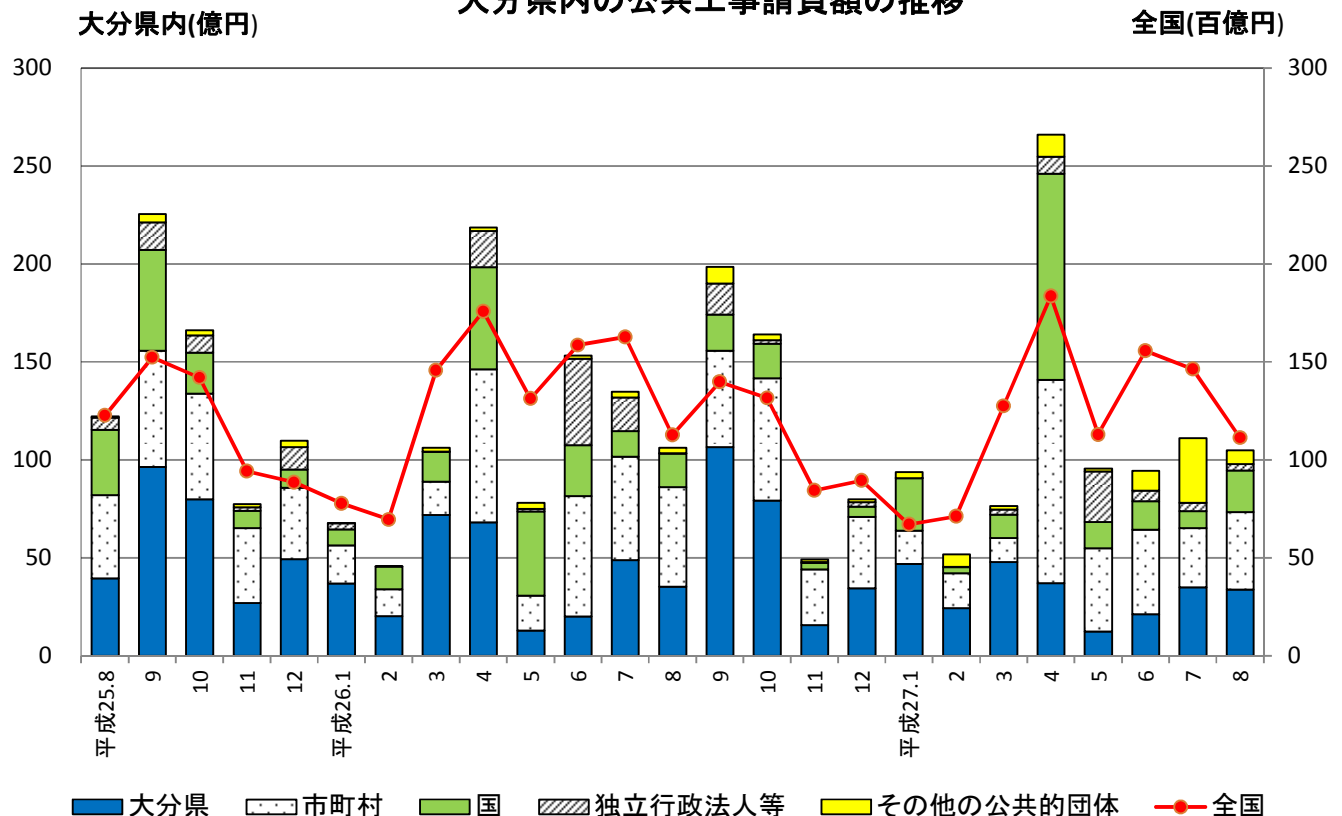
注 1: 「この統計は、公共工事の前払金保証を集計した業務統計であり、公共工事のほとんどをカバーしている。」(西日本建設業保証株)

注 2: 「独立行政法人等」には独立行政法人のほか、各高速道路(株)、国立大学法人、大学共同利用機関法人、特殊法人等を含む。

注 3: 「前年度同期比」は、年度(4月～翌年3月)累計の比較(増減率)

注 4: 「27年度累計」及び「前年度同期比」は、統計調査課で計算

### 大分県内の公共工事請負額の推移



## 2-1-6 新設住宅着工

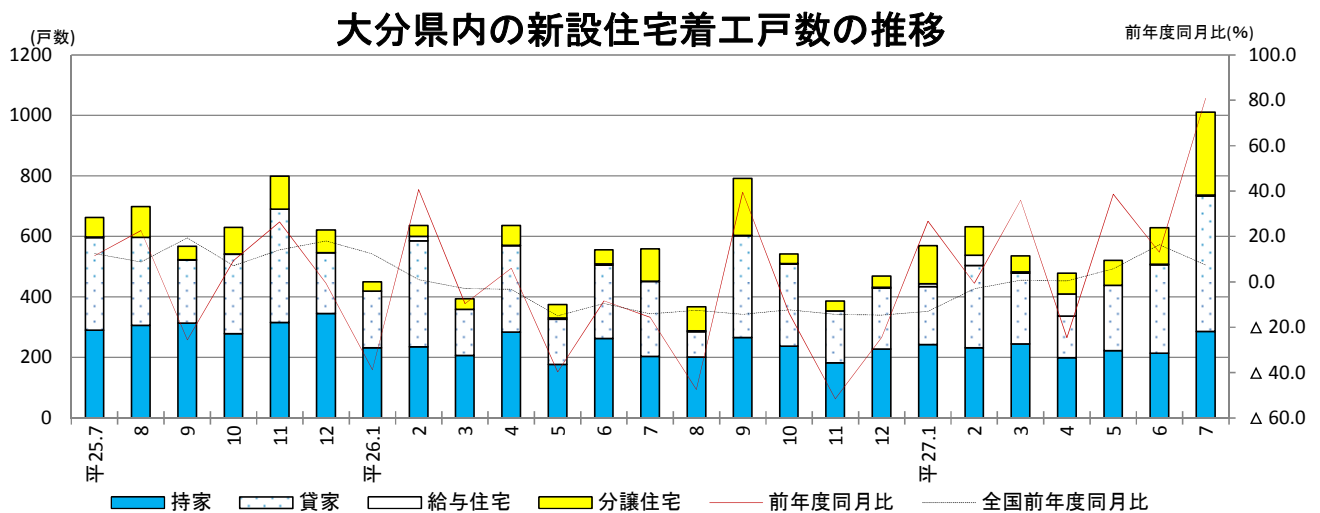
平成 27 年 7 月の新設住宅着工戸数は 1,011 戸で、前年度同月に比べ 80.9%と 3 か月連続で増加した。内訳は、貸家 448 戸(同+81.4%)、持家 286 戸(同+40.2%)、分譲住宅 274 戸(同+156.1%)などであった。

(単位：戸、%)

項目 利用 関係別	大分県				全国			
	27年 7月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比	27年 7月	前年度 同月比	27年度 累 計	前年度 同期比
総 数	1,011	80.9	2,640	24.2	78,263	7.4	313,718	7.5
持 家	286	40.2	924	▲ 0.4	25,396	8.0	97,875	3.6
貸 家	448	81.4	1,093	18.3	33,977	18.7	128,388	8.5
給与住宅	3	200.0	78	680.0	651	▲ 5.8	2,013	▲ 14.1
分譲住宅	274	156.1	545	106.4	18,239	▲ 9.0	85,442	11.5

資料：国土交通省総合政策局「建築着工統計調査」、県建築住宅課

注：「前年度同期比」は、年度（4月～翌年3月）累計の比較（増減率）



### ○ 市町村別新設住宅着工戸数（27年7月）

(単位：戸数)

	持 家	貸 家	給与住宅	分譲住宅	計
大分市	156	308	0	246	710
別府市	29	16	1	9	55
中津市	25	60	0	11	96
日田市	12	0	0	3	15
佐伯市	16	21	0	2	39
臼杵市	4	0	1	0	5
津久見市	2	0	0	0	2
竹田市	2	0	0	0	2
豊後高田市	7	39	0	0	46
杵築市	3	0	0	0	3
宇佐市	6	0	0	0	6
豊後大野市	4	0	0	0	4
由布市	4	0	0	0	4
国東市	4	0	0	0	4
姫島村	2	0	0	0	2
日出町	6	0	1	3	10
九重町	0	0	0	0	0
玖珠町	4	4	0	0	8
県計	286	448	3	274	1,011

資料：県建築住宅課

注：国土交通省と県建築住宅課発表の数値は、データ読み取り方法により異なる場合がある。

## 2-1-7 企業倒産

平成27年8月の県内企業倒産は、件数が3件（前年同月比▲25.0%）、負債総額は132百万円（同▲88.0%）となった。業種別では、卸売業が1件、建設業が1件、不動産業が1件であった。原因別では、販売不振1件、その他2件であった。

### 大分県内企業倒産

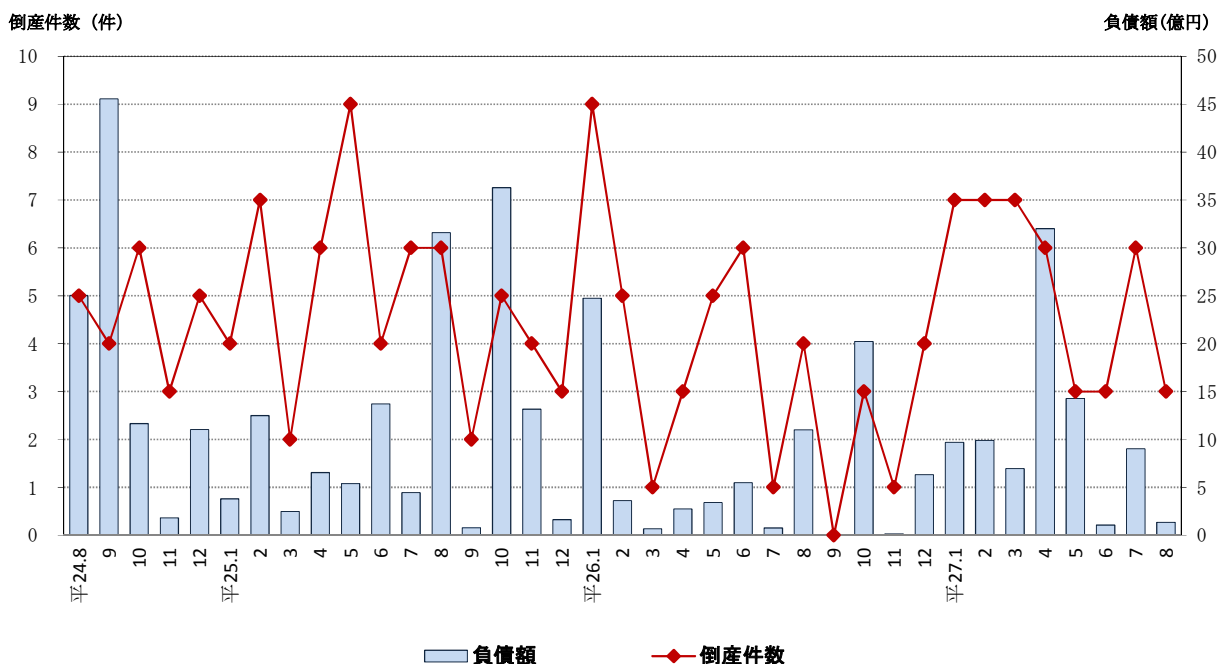
（単位：件、百万円、%）

	倒産 件数	負債 金額	1件当り 負債金額	原因別							
				放漫経営		販売不振		連鎖		その他	
				件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
22	71	9,312	131	4	1,184	37	3,123	4	162	26	4,843
23	66	14,376	218	4	570	22	3,862	1	418	39	9,526
24	67	16,178	241	5	4,973	34	5,710	5	641	23	4,854
25	58	13,216	228	4	3,088	30	3,668	6	442	18	6,018
26	42	7,895	188	1	30	17	1,369	4	2,150	20	4,346
対前年比	▲27.6	▲40.3	▲17.5	▲75.0	▲99.0	▲43.3	▲62.7	▲33.3	386.4	11.1	▲27.8
26/8	4	1,099	275	-	-	1	16	1	59	2	1,024
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	3	2,022	674	-	-	2	22	1	2,000	-	-
11	1	12	12	-	-	1	12	-	-	-	-
12	4	631	158	-	-	3	331	-	-	1	300
27/1	7	969	138	1	73	3	423	1	90	2	383
2	7	989	141	1	30	1	52	1	50	4	857
3	7	695	99	-	-	2	164	-	-	5	531
4	6	3,201	534	-	-	3	2,594	3	607	-	-
5	3	1,426	475	-	-	1	12	-	-	2	1,414
6	3	105	35	-	-	1	77	-	-	2	28
7	6	901	150	1	29	2	205	1	79	2	588
8	3	132	44	-	-	1	10	-	-	2	122
対前月比	▲50.0	▲85.3	▲70.7	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲95.1	▲100.0	▲100.0	0.0	▲79.3
対前年同月比	▲25.0	▲88.0	▲84.0	-	-	0.0	▲37.5	▲100.0	▲100.0	0.0	▲88.1

資料：東京商工リサーチ大分支店「大分県企業倒産状況」（負債総額1000万円以上）

注）「対前年比」、「対前月比」及び「対前年同月比」は増減率

### 大分県内企業倒産件数、負債額の推移



## 2-1-8 職業紹介

平成 27 年 7 月の有効求人倍率（季節調整値）は 1.05 倍で、前月を 0.03 ポイント下回った。正社員有効求人倍率（原数値）は 0.70 倍となり、前年同月を 0.11 ポイント上回った。

（単位：人、件、倍、%、ポイント）

			大 分 県			全 国		
			27年 7月	前 月 比(差)	前年同月 比(差)	27年 7月	前 月 比(差)	前年同月 比(差)
一 般 （ 新 規 学 卒 者 を 除 き ）	求 職	新規求職申込件数	5,231	▲ 2.1	▲ 7.7	449,991	▲ 6.5	▲ 5.9
		月間有効求職者数	21,671	▲ 4.1	▲ 10.3	2,002,174	▲ 3.9	▲ 5.8
	求 人	新規求人数	8,181	▲ 2.7	▲ 4.2	901,248	5.0	4.3
		月間有効求人数	21,923	▲ 2.8	4.0	2,334,354	1.6	3.6
	求 人 倍 率	新規求人倍率	1.44	▲ 0.14	0.07	1.83	0.05	0.17
		有効求人倍率	1.05	▲ 0.03	0.15	1.21	0.02	0.11
	就職件数		2,398	▲ 8.6	▲ 6.3	160,398	▲ 7.7	▲ 6.2
正 社 員	常用フルタイム 有効求職者数		13,969	▲ 2.9	▲ 12.2	1,359,030	▲ 2.3	▲ 7.0
	正社員新規求人数		3,687	2.7	0.1	381,664	7.9	4.5
	正社員有効求人数		9,805	▲ 1.0	4.5	992,660	1.8	3.8
	正社員有効求人倍率		0.70	0.01	0.11	0.73	0.03	0.08
	正社員就職件数		1,093	▲ 4.8	▲ 4.5	71,752	▲ 3.8	▲ 4.9

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局

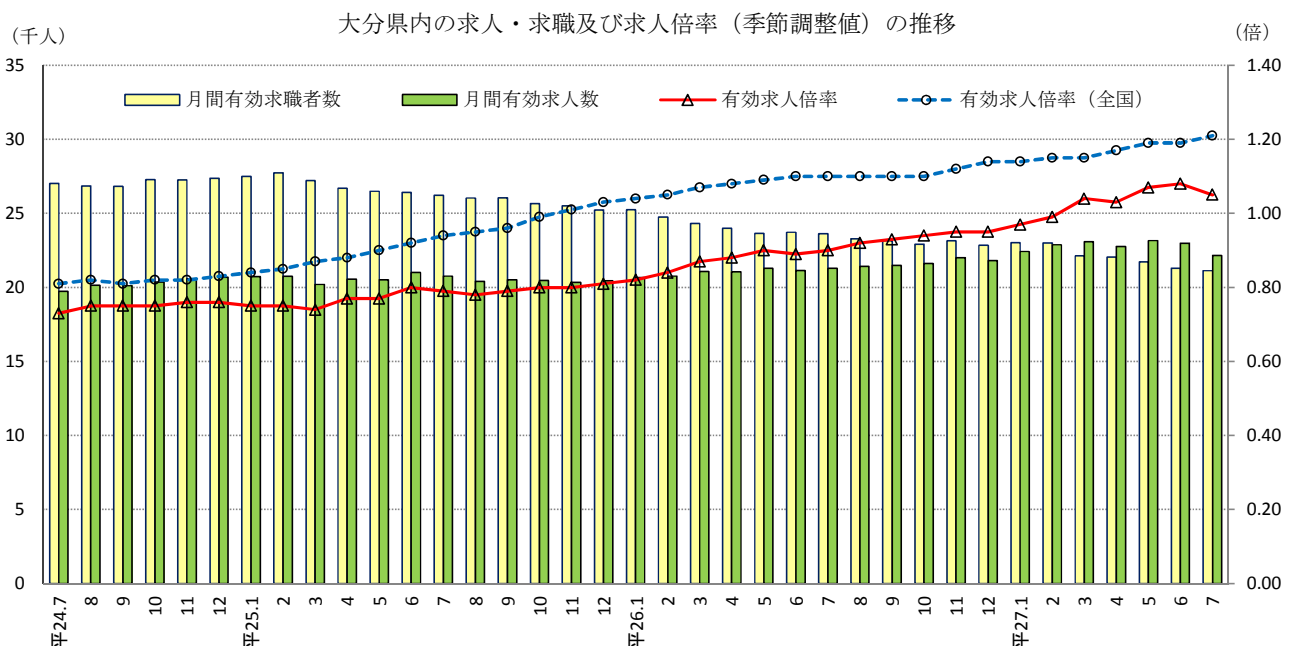
注 1：新規求人倍率 = 新規求人数 ÷ 新規求職申込件数

注 2：有効求人倍率 = 月間有効求人数 ÷ 月間有効求職者数

注 3：「一般」において新規求人倍率・有効求人倍率は「季節調整値」、その他は「原数値」

注 4：「正社員」に関する数値はすべて「原数値」

注 5：正社員有効求人倍率 = 正社員有効求人数 ÷ 常用フルタイム有効求職者数



## 安定所別月間有効求人倍率の推移

年度 月	大分	別府	中津	日田	佐伯	宇佐	豊後 大野	大分県 原数値	(単位:倍)		(単位:%)	
									大分県	全 国	完全失業率	
											大分県	全 国
22	0.57	0.56	0.52	0.54	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	0.56	4.6	5.1
23	0.64	0.67	0.66	0.64	0.74	0.80	0.86	0.68	0.68	0.68	4.1	[4.6]
24	0.72	0.67	0.72	0.84	0.81	0.83	0.85	0.74	0.74	0.82	3.8	4.3
25	0.81	0.66	0.78	0.93	0.81	0.86	1.05	0.80	0.80	0.97	3.8	4.0
26	0.95	0.85	0.95	0.87	0.94	1.06	1.17	0.94	0.94	1.11	3.3	3.6

26.7	0.87	0.77	0.91	0.86	0.90	0.99	1.07	0.87	0.90	1.10	3.1	3.7
8	0.89	0.82	0.95	0.90	0.89	1.04	1.15	0.90	0.92	1.10		3.5
9	0.94	0.85	0.98	0.91	0.89	1.08	1.19	0.94	0.93	1.10		3.6
10	0.96	0.95	0.98	0.91	0.91	1.15	1.23	0.97	0.94	1.10	3.2	3.5
11	0.96	0.96	1.06	0.87	1.00	1.17	1.30	0.99	0.95	1.12		3.5
12	0.97	1.00	1.09	0.91	1.05	1.22	1.37	1.02	0.95	1.14		3.4
27.1	1.02	1.00	1.05	0.88	1.01	1.19	1.25	1.03	0.97	1.14	3.2	3.6
2	1.07	1.02	1.04	0.95	1.00	1.19	1.28	1.06	0.99	1.15		3.5
3	1.13	1.00	0.99	0.95	1.04	1.14	1.20	1.07	1.04	1.15		3.4
4	1.01	0.87	0.91	0.92	0.90	1.08	1.12	0.97	1.03	1.17		3.3
5	0.97	0.89	0.89	0.87	0.95	1.11	1.20	0.96	1.07	1.19		3.3
6	1.02	0.97	0.92	0.86	0.97	1.15	1.20	1.00	1.08	1.19		3.4
7	1.02	0.99	0.91	0.86	1.05	1.18	1.19	1.01	1.05	1.21		3.3

## 九州・沖縄八県別有効求人倍率の推移

	(単位:倍)				
	27年7月	27年6月	26年7月	前月差 (ポイント)	前年同月差 (ポイント)
福岡県	1.14	1.09	0.97	0.05	0.17
佐賀県	0.92	0.91	0.91	0.01	0.01
長崎県	0.97	0.98	0.86	▲ 0.01	0.11
熊本県	1.11	1.10	0.99	0.01	0.12
大分県	1.05	1.08	0.90	▲ 0.03	0.15
宮崎県	1.04	1.00	0.94	0.04	0.10
鹿児島県	0.86	0.86	0.75	0.00	0.11
沖縄県	0.84	0.85	0.71	▲ 0.01	0.13
九州平均	1.02	1.01	0.89	0.01	0.13
全 国	1.21	1.19	1.10	0.02	0.11

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局「一般職業紹介状況」、総務省統計局「労働力調査」

注1：有効求人倍率の各年度は原数値。各月は季節調整値。なお、平成26年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

注2：九州平均は、九州各県の有効求人数(季調値)の合計を有効求職者数(季調値)の合計で除したものの。

注3：完全失業率の推移は年。全国の月分は季節調整値。大分県の期分は、モデル推計値(総務省統計局公表)。

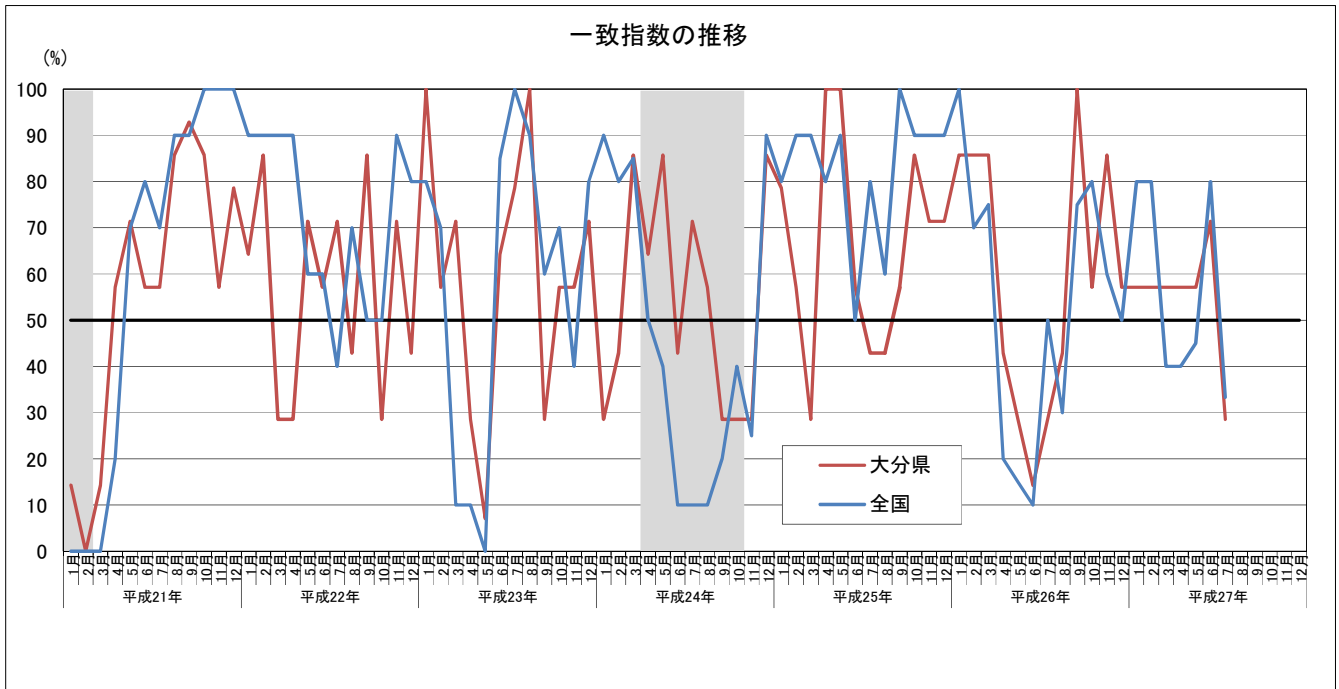
(全国の平成26年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。)

(全国の[ ]内数値は、補間推計値。)

(大分県の平成26年12月以前のモデル推計値はH27.5.29に遡及改訂されている。)

## 2-2 景気動向指数

平成 27 年 7 月分の大分県景気動向指数(DI)をみると、景気にほぼ一致して動く一致指数は 28.6% となり、11 か月ぶりに 50%を下回った。また、景気に対し先行して動く先行指数は 33.3%となり、2 か月連続して 50%を下回った。他方、景気に対し遅れて動く遅行指数は、2 か月連続して 50.0% となった。



資料：内閣府経済社会総合研究所、県統計調査課

注 1：指数が 50%を上回る期間は「景気回復・拡大期」、50%を下回る期間は「景気後退期」とみる。

注 2：シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

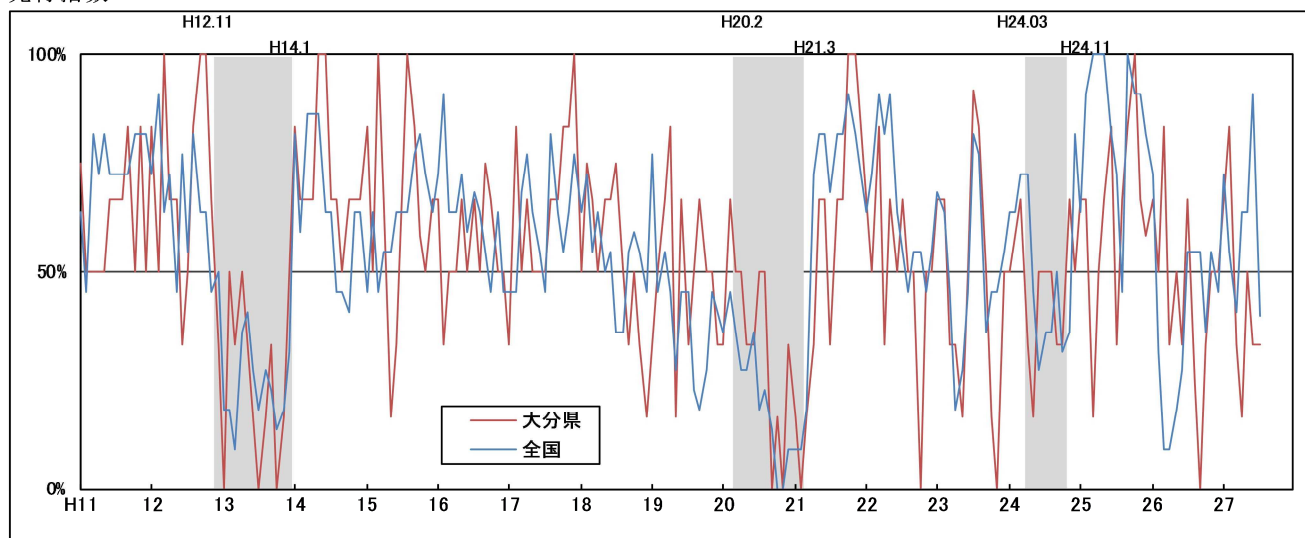
### 個別指標の動き（平成 27 年 7 月分）

プラスの指標	連続月数	マイナスの指標	連続月数
<b>先行系列</b>			
		01 新規求人数	2
		02 所定外労働時間	5
		03 鉱工業在庫率(逆)	4
04 不渡手形発生枚数(逆)	1		
05 雇用保険初回受給者数(逆)	3		
		06 日経商品指数 (42種)	1
<b>一致系列</b>			
		01 鉱工業生産指数	2
		02 鉱工業出荷指数	3
03 投資財生産指数	4		
		04 大口電力販売量	1
05 有効求人倍率	19		
		06 県内新車販売台数	1
		07 県内輸入額	1
<b>遅行系列</b>			
01 有効求職者数(逆)	6		
		02 常用雇用指数	4
03 資本財出荷指数	1		
		04 第3次産業活動指数	1
		05 大分市消費者物価指数	12
06 法人事業税調定額	3		

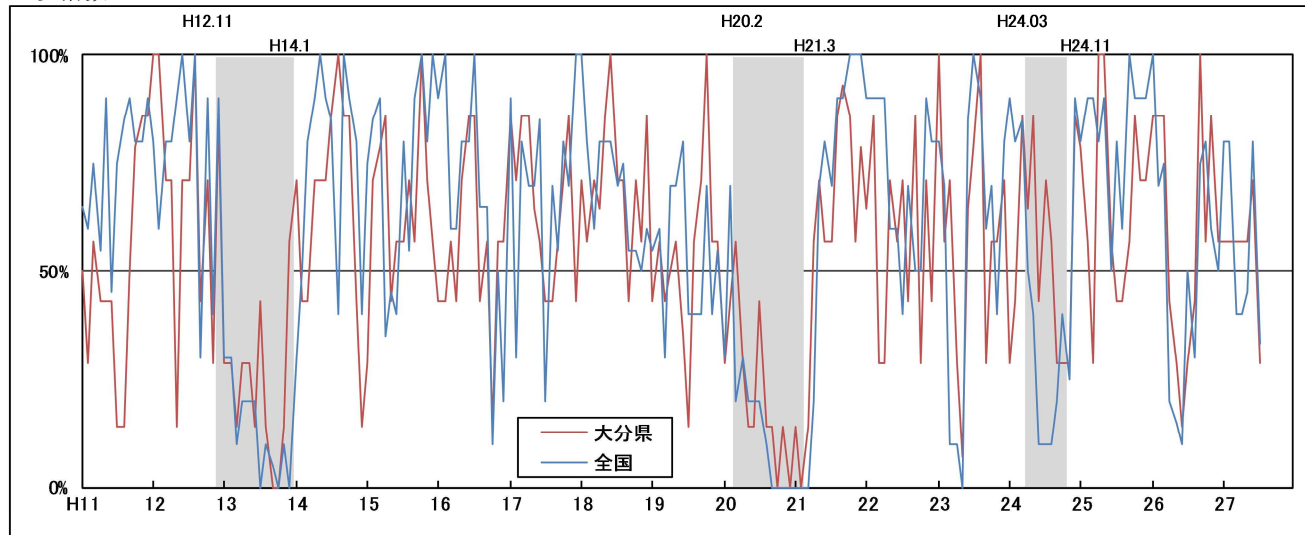
# 大分県景気動向指数（DI）の動き

平成27年7月

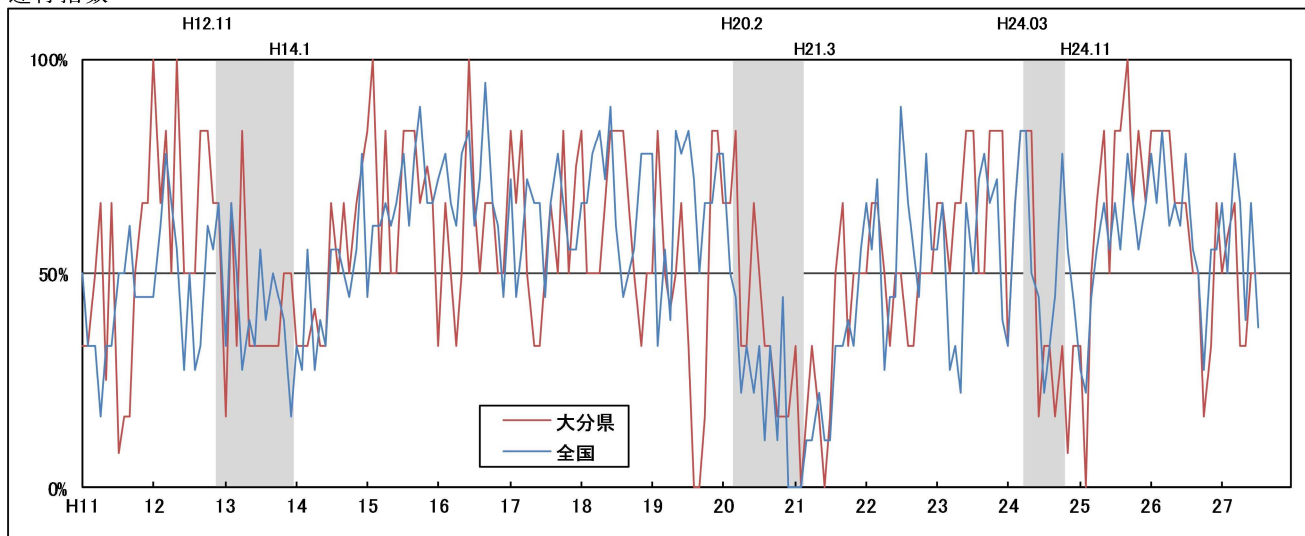
先行指数



一致指数



遅行指数



(注) シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

問合せ先

大分県大分市大手町3丁目1番1号（〒870-8501）

大分県企画振興部 統計調査課 統計分析班

電話：(097) 506-2446（直通）

FAX：(097) 506-1727

メール：[a10800@pref.oita.lg.jp](mailto:a10800@pref.oita.lg.jp)